

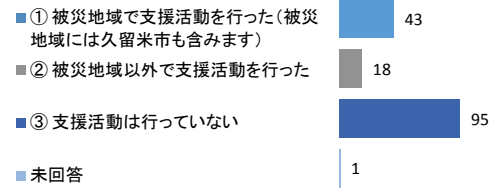
平成30年7月豪雨における支援活動に関するアンケート 集計結果

平成31年3月

アンケート提出者 147名

問1 30年7月豪雨において被災地域で支援活動を行いましたか。(複数回答可)

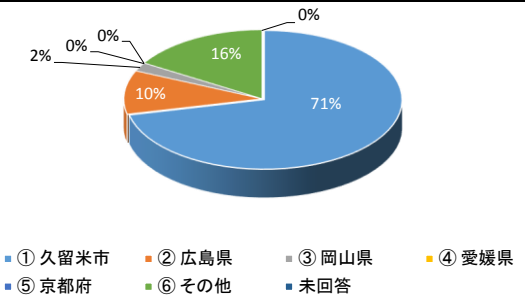
① 被災地域で支援活動を行った(被災地域には久留米市も含まます → 問2~6 及び 問10~13 に回答	43	(27%)
② 被災地域以外で支援活動を行った → 問7~9 及び 問10~13 に回答	18	(11%)
③ 支援活動は行っていない → 問10~13 に回答	95	(61%)
未回答	1	(1%)
合計	157	(100%)



■■■被災地での支援活動について■■■

問2 どこで活動されましたか。(複数回答可)

① 久留米市	35	(71%)
② 広島県	5	(10%)
③ 岡山県	1	(2%)
④ 愛媛県	0	(0%)
⑤ 京都府	0	(0%)
⑥ その他	8	(16%)
未回答	0	(0%)
合計	49	(100%)

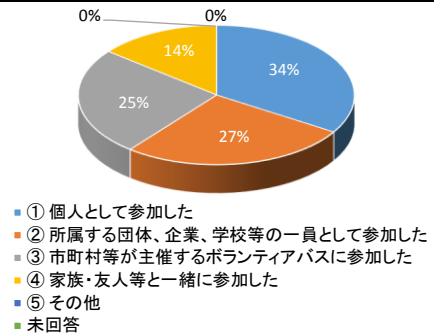


《その他回答》

- ・朝倉市 5件
- ・杷木地区 1件
- ・嘉麻市 1件
- ・黒木町 1件
- ・城島町 1件

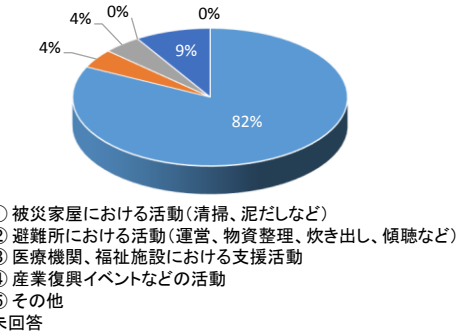
問3 どのような体勢で被災地の活動に参加されましたか。(複数回答可)

① 個人として参加した	19	(34%)
② 所属する団体、企業、学校等の一員として参加した	15	(27%)
③ 市町村等が主催するボランティアバスに参加した	14	(25%)
④ 家族・友人等と一緒に参加した	8	(14%)
⑤ その他	0	(0%)
未回答	0	(0%)
合計	56	(100%)



問4 どのような活動をされましたか。(複数回答可)

① 被災家屋における活動(清掃、泥だしなど)	37	(82%)
② 避難所における活動(運営、物資整理、炊き出し、傾聴など)	2	(4%)
③ 医療機関、福祉施設における支援活動	2	(4%)
④ 産業復興イベントなどの活動	0	(0%)
⑤ その他	4	(9%)
未回答	0	(0%)
合計	45	(100%)

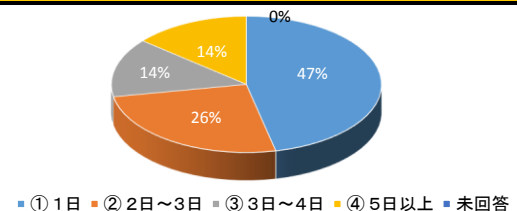


《その他回答》

- ・被災食品の選別と回収
- ・家電、衣類、キッチンなどの消耗品を持って行った。
- ・人の捜索。
- ・ボランティアの送迎を担当しました。

問5 災害支援ボランティアに、のべ何日活動されましたか。

① 1日	20	(47%)
② 2日~3日	11	(26%)
③ 3日~4日	6	(14%)
④ 5日以上	6	(14%)
未回答	0	(0%)
合計	43	(100%)

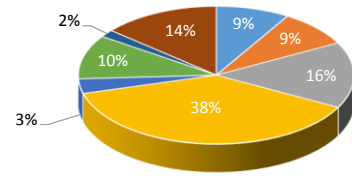


問6 災害支援ボランティアに参加するにあたり困ったこと・問題点はありましたか。(複数回答可)

① 交通費などの金銭的負担	5	(9%)
② 周囲の理解、休暇・時間の確保	5	(9%)
③ 被災地までの交通手段	9	(16%)
④ 現地の情報や活動情報が不足	22	(38%)
⑤ 現地での活動手続	2	(3%)
⑥ その他	6	(10%)
⑦ 宿泊	1	(2%)
未回答	8	(14%)
合計	58	(100%)

《その他回答》

- ・お手洗い。 5件
- ・特になし。

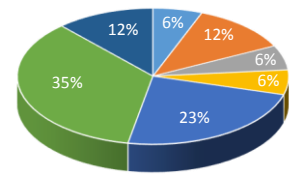


- ① 交通費などの金銭的負担
- ② 周囲の理解、休暇・時間の確保
- ③ 被災地までの交通手段
- ④ 現地の情報や活動情報が不足
- ⑤ 現地での活動手続
- ⑥ その他
- ⑦ 宿泊
- 未回答

■■■被災地域以外での支援活動について■■■

問7 どこで活動されましたか。

大阪府高槻市	1	(6%)
熊本県熊本市	2	(12%)
熊本県阿蘇郡西原村	1	(6%)
熊本県上益城郡益城町	1	(6%)
福岡県久留米市	4	(24%)
福岡県朝倉市	6	(35%)
宮城県本吉郡南三陸町	2	(12%)
未回答	0	(0%)
合計	17	(100%)



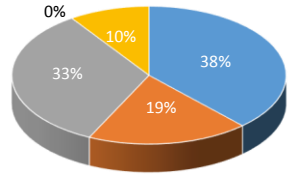
- 大阪府高槻市
- 熊本県熊本市
- 熊本県阿蘇郡西原村
- 熊本県上益城郡益城町
- 福岡県久留米市
- 福岡県朝倉市
- 宮城県本吉郡南三陸町
- 未回答

問8 誰と活動されましたか。(複数回答可)

① 個人として取り組んだ	8	(38%)
② 友人・知人等と取り組んだ	4	(19%)
③ 所属する団体、企業、学校等の一員として取り組んだ	7	(33%)
④ その他	2	(10%)
未回答	0	(0%)
合計	21	(100%)

《その他回答》

- ・ボランティア団体として。



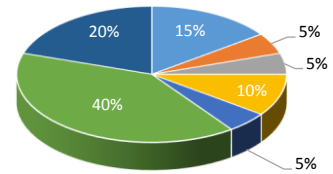
- ① 個人として取り組んだ
- ② 友人・知人等と取り組んだ
- ③ 所属する団体、企業、学校等の一員として取り組んだ
- ④ その他
- 未回答

問9 どのような活動をされましたか。(複数回答可)

① 募金活動	3	(15%)
② 支援物資送付活動	1	(5%)
③ チャリティコンサートの開催	1	(5%)
④ 市内への避難者支援活動	2	(10%)
⑤ 被災地支援イベント(物販など)の開催	1	(5%)
⑥ その他	8	(40%)
未回答	4	(20%)
合計	20	(100%)

《その他回答》

- ・土のう袋に砂など入れる。筆筒の移動。その他。
- ・被災家屋の片づけ(熊本)・漁業のお手伝い(宮城:3年ほど前)
- ・住宅の泥等搬出作業。
- ・清掃、泥出し等。

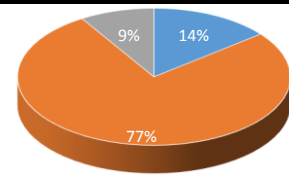


- ① 募金活動
- ② 支援物資送付活動
- ③ チャリティコンサートの開催
- ④ 市内への避難者支援活動
- ⑤ 被災地支援イベント(物販など)の開催
- ⑥ その他
- 未回答

■■■被災地支援団体情報について■■■

問10 現在も被災地支援を行っている団体、もしくはボランティアを募集している団体はご存知ですか。

① 知っている	21	(14%)
② 知らない	113	(77%)
未回答	13	(9%)
合計	147	(100%)



- ① 知っている
- ② 知らない
- 未回答

問11 どのような被災地支援が必要だと感じましたか。(一部抜粋)

- 人的支援
 - ・住宅の泥だし、家具の搬出、清掃
 - ・農業、農園などの復旧作業
- 金銭的・物的支援
 - ・募金(活動)や見舞金
 - ・食べ物、飲み物、衣類、生活用品などの物的支援
 - ・避難住宅やボランティアが寝泊りする施設の提供
 - ・作業用の重機の提供
 - ・ライフラインの確保
- 福祉的支援
 - ・精神面へのケアや被災者の傾聴活動
 - ・介助や運動促進への支援
 - ・身体の不自由な高齢者、認知症の方、要介護者等を優先する施設の確保とその家族の宿泊
 - ・子供の心のケア、被災者が楽しむための場の提供
- 観光支援
 - ・被災地域の特産品や生産物の物品購入。
- 情報支援
 - ・刻々と変わる被災地域の情報提供を被災者へ届けること
 - ・ボランティアに対する被災地域のニーズの提供
 - ・被災地域の状況や支援活動を発信していくこと

問12 被災地支援に関するご意見などについてお寄せください。(一部抜粋)

- ・日頃から災害に備えるために、市とフードバンクが災害協定を結び、防災備品と防災食を備蓄すること。大災害時には市職は災害対策対応に専念し、食品・生活資材の受入・分配・配送は市民団体に任せる。
- ・市社協による支援バス等の計画はよいと思う。ボランティア活動を個人でも行うきっかけになる。
- ・被災地の状況(各種)を共有し、データベースとして今後の複合型自然災害の対応に活用すること。
- ・独居老人高齢者の被災者の方には、すぐに周囲の人が安全の確認をし、安心できる配慮が必要だと思う。

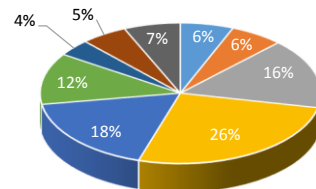
■■■その他、ボランティア情報について■■■

問13 久留米市内のボランティア活動や市民活動団体の情報をどこから得ていますか。(複数回答可)

① 市民活動サポートセンターみんくる(ホームページ、フェイスブックを含む)	16	(6%)
② 久留米市が発行する市民活動情報紙JOINUS(ジョイナス)	16	(6%)
③ 久留米市ホームページ、フェイスブック	42	(16%)
④ 広報くるめ	69	(26%)
⑤ 久留米市社会福祉協議会(ホームページ、フェイスブックを含)	46	(18%)
⑥ 新聞等	31	(12%)
⑦ ボランティア連絡協議会	10	(4%)
⑧ その他	14	(5%)
未回答	17	(7%)
合計	261	(100%)

《その他回答》

- ・ボーイスカウト関係者
- ・テレビ
- ・市の職員の方から。
- ・大学の貼紙、チラシ。
- ・学校の先生
- ・県社協
- ・消防団連絡網



- ① 市民活動サポートセンターみんくる(ホームページ、フェイスブックを含む)
- ② 久留米市が発行する市民活動情報紙JOINUS(ジョイナス)
- ③ 久留米市ホームページ、フェイスブック
- ④ 広報くるめ
- ⑤ 久留米市社会福祉協議会(ホームページ、フェイスブックを含)
- ⑥ 新聞等